

令和4年度 小牧市立小牧中学校の教育

【教育目標】

自ら学び 正しく最後までやり抜く 心豊かな生徒 を育てる

生活信条： たくましいからだと心 より強くより美しく

若い願いにあすを信じて さあ 今日もがんばろう

【経営方針1】

よりよい世界をつくるためのSDGs「17の目標」を実現していく人材を育む学校づくりを進めます。

【経営方針2】

他者と関わり合いながら自ら学び続ける生徒を育てる学校づくりを進めます。

【経営方針3】

自他ともに大切にできる豊かな心を育て、あたたかみのある学校づくりを進めます。

【経営方針4】

家庭・地域とともにある学校づくりを進めます。

牧中テーマ2022

めざす生徒像2022

自ら考え 正しく判断し
主体的に行動する 生徒
(当たり前のことを当たり前に実践できる生徒)

【具体的方策】

※ 斜体文字は令和4年度重点

[よりよい世界を築いていく心豊かな生徒の育成のために]

- ・ 他者の意見や存在を大切にした学年・学級づくりを推進する。
- ・ 充実した道徳授業の実践を継続する。
- ・ 人づくりプロジェクト（人間関係づくり研修・アサーショントレーニング・命の授業・ハッピートークトレーニング・SDGs先進校の視察）を展開する。
- ・ 学級内での良好な人間関係づくりのためにQ-U検査を継続実施し、学級経営に活かす。
- ・ 「小牧中学校いじめ未然防止研修プログラム」をもとに有効な教職員研修を進め、いじめを見立てる力と対応する力を高め、指導・支援に役立てる。

[関わり合いながら自ら学ぶ生徒の育成のために]

- ・ 授業で大切にしたい生徒の姿を明確にした上で“聴き方3原則”を大切にした学び合う学びの授業づくりを推進する。
- ・ 机の配置などの形式のみにとらわれることなく、生徒同士の意見をつなぐ授業のあり方について継続研究する。
- ・ 「ジャンプの課題づくり」を重点課題として、校内研修と先進校視察及びその環流学習を中心とした教職員研修の充実を図り、教師の同僚性を育む。
- ・ 自ら学ぶ力を伸長し、効率的かつ実効性の高い学びを実現するために、ICTパイオニア校として、タブレット端末の活用をはじめICT機器の活用研究および実践に積極的に取り組む。

[自己指導能力の育成のために]

- ・ 自ら考え、正しく判断し、凡事徹底の姿勢を大切にしながら、主体的に行動実践できる場面を設定した教育活動を展開する。
- ・ 共感的人間関係を大切にし、自己存在感をもたせ、自己実現を図らせる生徒指導を推進する。
- ・ 主体的実践力の育成のために生徒自らが考え方・運営する特別活動を展開する。
- ・ 定期的な学校生活のふりかえり時に自己を見つめる機会を設定し、自らを肯定的に捉えることができるような支援を継続する。

[家庭・地域とともにある学校づくりのために]

- ・ 学校運営協議会と連携した教育活動を展開する。
- ・ 情報公開を積極的に進め、学校ホームページの充実を継続する。
- ・ ボランティア活動を教育活動組織に位置づけ、自発的に取り組める注文ボランティア制度を継続する。

[多忙化解消と質の高い教育の実践を図るために]

- ・ 学校評価をもとに業務の評価・改善をし、学校運営の効率化を図る。
- ・ 「多忙化解消検討委員会」を継続実施し効率化を図った上の質の高い教育活動への転換を図り推進する。